

## 「社会医療法人 仁愛会医報」投稿規定

- 1、本誌への投稿者は、仁愛会職員ならびに関係者とする。但し特別講演、シンポジウム等はこの限りではない。
- 2、投稿は、他誌に未発表のものとする。
- 3、提出した論文、抄録および業績データの著作権は仁愛会に帰属する。
- 4、論文原稿は、A4版、400字詰め（20字×20行の400字）15枚（本文並びに図表を含む）の6,000文字程度とする。
- 5、特別講演、シンポジウム及びこれに準ずる講演原稿は、400字詰め（20字×20行）15枚以内（図表を含む）12,000文字程度とする。
- 6、原稿はMicrosoft Word(横書き、現代仮名遣い)で作成する。フォントは明朝体、12ポイントとする。句読点、括弧などは1字分を費やし、改行の際には冒頭の1字分をあける。日本語は全角文字、英語は半角文字とする。
- 7、投稿論文は、タイトル・所属・著者名・200～400字程度の要旨・キーワード・本文(はじめに・対象と方法・結果・考察・結語)・参考文献の順とする。
- 8、数字は算用数字(半角)を用いる。但し成語はそのままとする。例えば十数回など。百分率など単行符号は次のような例による。(mm、cm、ml、dl、l、g、kg、mg、℃)
- 9、図表、写真はそのまま製版できる明瞭鮮明なものに限る。電子データの図表、写真はJpegなどで保存し、原稿に挿入する。電子データでない図表や写真を掲載する場合、写真は必ず印画(焼付)したものを提出し、原稿の右欄外に挿入場所を指定、朱書きする。また図表、写真の裏には著者名と挿入順の番号を記入する。
- 10、患者の個人情報保護の観点より、個人を特定できる情報の掲載は必要最低限とする。また、顔写真を掲載する場合は、目の部分を加工し、個人が特定できないよう配慮する。
- 11、原稿を投稿するときは、図表データも含めCDまたはUSBにて提出するとともに、同意書と紙原稿も提出する。また、投稿の際は必ずその写しを手元に保存する。
- 12、本文中に記載した引用文献は引用順に番号をつけ、本文中に1)、2)として引用箇所を明示する。その書き方は次の形式による。

雑誌の場合 → 著者名：論文題名、雑誌名、巻(号)：頁-頁、発行年

例) 1) 大城康一：DIC、腹直筋内血腫、深部大腿静脈血栓症を合併した重症破傷風の1例、  
ICUとCCU、18(2)、175-179、1994.

単行本の場合 → 著者名：引用部分の小タイトル、書名、発行所、発行地、版数、発行年、  
(必要に応じ用頁を最後につける。)

例) 5) 梅田博通：胸痛、現代医療社、東京、1983、96～103.

'A) 著者が3名以上の時には、・・・他または・・・et.alと省略

'B) 著者が2名の時にはそのまま記載

「社会医療法人仁愛会医報」投稿規定

改訂2012.3.12

改訂2014.9.8

改訂 2015.9.14

改訂 2018.3.29

# 同意書

仁愛会 御中

下記論文は、これまで他の雑誌に掲載されたものではないことを認めます。  
また、仁愛会医報への論文掲載にあたり、その著作権を仁愛会へ無償で譲渡することに同意します。  
尚、筆頭著者署名をもって、共著者の同意を得るものとします。

日付           年       月       日  
\_\_\_\_\_

論文名  
\_\_\_\_\_

筆頭著者署名  
\_\_\_\_\_

共著者名  
\_\_\_\_\_

共著者名  
\_\_\_\_\_

共著者名  
\_\_\_\_\_

共著者名  
\_\_\_\_\_

共著者名  
\_\_\_\_\_

共著者名  
\_\_\_\_\_

共著者名  
\_\_\_\_\_

共著者名  
\_\_\_\_\_

共著者名  
\_\_\_\_\_

※共著者のサインが下記の欄に書ききれない場合には、この用紙をコピーしてお使い下さい。